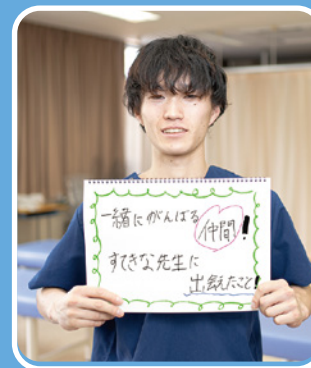


IGL医療福祉専門学校

柔整学科紹介



可能性が広がる “柔道整復師”という選択



リハビリ職やスポーツトレーナーを志す
高校生の多くが、進路選択の際に
「理学療法士」を中心に考える傾向があります。
そこにもう一つの選択肢「柔道整復師」を
知ってもらうための説明資料です。



柔道整復師とは？

**骨、筋肉、靱帯の
ケガを処置するプロ！**



- 厚生労働大臣免許の医療系国家資格
- 医師以外でケガの応急処置ができる数少ない職種
- スポーツの現場・整形外科・接骨院・介護分野など幅広く活躍
- 自ら判断して施術ができる

“柔道”とあるけど、 未経験者や女子でも大丈夫？



柔道経験は 全く問いません！

柔道整復術は戦国時代の武術が起源で、武士が傷病の処置に使った「活法」が近代に医療技術として体系化され、1970年代に国家資格となりました。一方、相手を制圧するための「殺法」は柔道競技へと受け継がれています。



柔道整復師の活躍の場

リハビリ・スポーツの現場で幅広く活躍！

柔道整復師の活躍フィールド



独立開業

接骨院・整骨院



病院・クリニック
(整形外科)



美容サロン



スポーツ現場

理学療法士の
活躍フィールド



介護福祉施設

理学療法士とは？



リハビリと、生活機能の 回復サポート

- 国家資格(厚生労働大臣免許)
- 医師の指示のもと、病気やケガの後遺症に対するリハビリを実施
- 高齢者や脳血管疾患のリハビリ、歩行訓練、機能回復など
- 主な勤務先: 病院、介護施設、リハビリ施設、スポーツの現場など

柔道整復師と理学療法士の比較

「現場で動けるプロフェッショナル」か「チームで支える医療職」か、どちらを目指すかで選択が変わります！

柔道整復師

OR

理学療法士

資格区分	国家資格	国家資格
働く場所	接骨院、整骨院、スポーツの現場、介護施設、病院など	病院、介護施設、リハビリ施設、スポーツの現場など
開業権	あり(接骨院を開業可)	なし(医師の指示下で勤務)
主な仕事	骨折・脱臼・捻挫・打撲など、外傷の処置・施術	医師の指示のもとでリハビリを実施(特に動作訓練)
強み	ケガ・痛みに即対応 地域・スポーツでの開業可	動作の分析・訓練に強い 医療チームの一員
向いている人	自分で開業したい 現場で即対応したい人	医療機関で働きたい チームで支援したい人

柔道整復師の可能性

キーポイント

- 国家資格で、医療と自由診療どちらも対応可能
- いろいろな働き方が選べる(勤務・開業・副業)
- 「開業権」がある数少ない医療系国家資格の一つ

“自分らしい働き方”ができる、
医療系国家資格「柔道整復師」



柔道整復師の多様な働き方

柔整って、想像より“仕事の幅”が広いかも！

地域の接骨院で
働き開業を
目指す

大手接骨院グループで
キャリアアップを
目指す

整形外科医院で
チーム医療の一員
として勤務する

介護施設で
機能訓練指導員
として勤務する

スポーツトレーナー
として経験を積み、
プロアスリートを
支える

〇 各方面で活躍するIGL卒業生



整形外科



接骨院



スポーツ現場



介護福祉施設



フィットネスクラブ

こんな高校生に！



“やってみたい”が見つかる選択肢、 ここにあります！

- スポーツ現場でトレーナーをしたい
- 自分の手で人を支えたい
- 早く現場で働きたい
- 将来は開業もしてみたい



IGL医療福祉専門学校の特長

柔整を学ぶなら、
“現場で使える力”が身につくIGL！



- スポーツ現場・整形外科クリニックと多数連携
- 国家試験合格に向けて、ムリなく着実にサポート
- トレーナー活動や企業インターンのチャンス多数
- 就職の選択肢が広い



おわりに

「柔道整復師」と「理学療法士」

どちらの資格も社会に貢献する重要な仕事。

進路選択の際は「どんな人を助けたいか」

「どんな働き方をしたいか」で判断しよう！

柔整学科に関する質問・資料請求はお気軽に！



IGL 医療福祉専門学校

歯科衛生学科 / 介護福祉学科 / 鍼灸学科 / 柔整学科